

各位

第 15 回加藤記念研究助成報告交流会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は私共の助成事業に際しまして、格別のご高配を賜り誠に有り難く厚く御礼申し上げます。

さて この度、当財団第 15 回研究助成報告交流会を開催することになりました。この報告会は、当財団第 33 回加藤記念研究助成者等の研究成果報告ならびに交流を目的としたものです。

参加ご希望の方は、下記の方法によりお申し込みください。

よろしく願い申し上げます。

敬具

記

- 1 会合名： 第 15 回加藤記念研究助成報告交流会
- 2 日 時： 2024 年 11 月 13 日（水）
11:00～18:00
- 3 場 所： 大手町サンケイプラザ 3 階 311 室
（東京都千代田区大手町 1-7-2）
- 4 プログラム： 別紙
- 5 参加資格： 大学・公的研究機関等の研究者。大学院生の参加可。
- 6 参加費： 無料
- 7 申込方法： 別紙、参加登録票に必要事項をご記入の上、
メールもしくは F A X にてお申し込みください。
- 8 申し込み締切： 11 月 1 日（金）
希望者多数の場合は早めに締め切らせていただく事がございます
- 9 連絡先： (公財)加藤記念バイオサイエンス振興財団（橋本、川上）
〒194-8533 東京都町田市旭町 3-6-6
TEL 042-725-2576 FAX 042-729-4009
E-mail zaidan@katokinen.or.jp

以上

メール又はFAXにて、11月1日(金)までにお申し込みください。

FAX 042-729-4009 E-mail zaidan@katokinen.or.jp

第15回加藤記念研究助成 報告交流会(11月13日)

参加登録票

氏名	
所属	
役職	
連絡先 (勤務先/住所)	
電話番号	
FAX 番号	
E-mail	

お一人1枚ご提出下さい。なお参加者は大学・公的研究機関等の研究者に限らせていただきます。大学院生の参加可。

登録受付け後、確認メールをお送りします。なお定員に達し次第、締め切ります。

個人情報につきましては、本報告会・交流会に限定して使用させていただきます。

連絡先： (公財) 加藤記念バイオサイエンス振興財団
〒194-8533 東京都町田市旭町 3-6-6
E-mail : zaidan@katokinen.or.jp
TEL : 042-725-2576
FAX : 042-729-4009

第15回加藤記念研究助成報告交流会 報告者リスト（所属先等は研究報告書提出時点）※

(1) メディカルサイエンス分野（17名）

No.	氏名	所属	職名	研究題目
1	遠藤 裕介	かずさDNA研究所 先端研究開発部 オミックス医科学研究室	室長	免疫エピゲノム編集による肺疾患をターゲットとした次世代型治療法の開発
2	門松 毅	熊本大学大学院生命科学研究部	講師	がん免疫逃避に寄与する新規分子基盤の解明
3	川岸 裕幸	国立医薬品食品衛生研究所 薬理部	室長	心筋細胞アンジオテンシンAT1受容体の新たな生理作用による新生児・乳児心不全治療薬の創出
4	國本 博義	横浜市立大学医学部 血液・免疫・感染症内科	講師	高リスク白血病の造血幹細胞移植後再発克服を目指した新規治療戦略基盤の構築
5	小林 俊寛	東京大学医科学研究所 再生発生学分野	特任 准教授	異種生殖細胞間の競合現象から解き明かす細胞の生存戦略
6	高井 淳	東北医科薬科大学 医学部医化学教室	講師	次世代炎症イメージング技術とエピゲノム制御転写因子解析を基盤とした炎症惹起機構の解明
7	富樫 庸介	岡山大学学術研究院 医歯薬学域 (医学系)	教授	腫瘍微小環境におけるミトコンドリア相互作用の抗腫瘍免疫応答への影響の解明
8	豊永 憲司	福岡歯科大学 機能生物化学講座 感染生物学分野	助教	免疫アダプター分子を介した生体防御機構の解明
9	仲田 浩規	公立小松大学 保健医療学部 臨床工学科	教授	三次元解析を用いた精子形成障害メカニズムの解明
10	長町 安希子	広島大学原爆放射線医科学研究所	助教	骨髄異形成症候群の病因となるサイトカイン・クロストークの解明
11	長谷川 恵美	京都大学大学院薬学研究科	准教授	REM睡眠ゲーティングに関わる扁桃体内ドーパミンシグナルの役割の解明
12	平林 茂樹	九州大学大学院医学研究院	助教	家族性骨髄系腫瘍の遺伝子発現制御機構とその発症機序の解明
13	前田 深春	秋田大学大学院医学系研究科 情報制御学・実験治療学講座	助教	小胞体出芽部位(ERES)による分泌制御機構の解明
14	水野 秀信	熊本大学国際先端医学研究機構	特任 准教授	神経活動の誘導による脳回路形成の再建
15	森本 和志	九州大学大学院薬学研究院	助教	酸化脂質によるプロスタグランジン受容体活性化

No.	氏名	所属	職名	研究題目
16	山口 啓史	東京医科歯科大学難治疾患研究所	講師	新規オートファジー変調による神経変性疾患の病態メカニズム解明、創薬開発研究
17	古川 可奈	大阪大学 エマージングサイエンスデザインR ³ センター	特任助教	気管軟骨・平滑筋パターンニング形成メカニズムに基づく移植可能な気管組織の創出

(2) バイオテクノロジー分野 (11名)

No.	氏名	所属	職名	研究題目
1	神田 真司	東京大学大気海洋研究所 海洋生命科学部門	准教授	魚の脳下垂体で働くオプシンを用いた神経・内分泌細胞操作
2	金 尚宏	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所	特任講師	生命共通の体内時計の原理解明とミトコンドリアCa ²⁺ 制御化合物の開発
3	高橋 大輔	埼玉大学大学院理工学研究科 生命科学部門	助教	細胞壁の分子構造と凍結挙動の関係から探る植物の凍結傷害低減機構の解明
4	竹田 弘法	神戸大学 先端バイオ工学研究センター	特命准教授	ミトコンドリア外膜におけるSAM複合体の基質依存的な蛋白質挿入メカニズムの解明
5	西村 浩平	名古屋大学大学院理学研究科 理学専攻	講師	内在性タンパク質を標的とした超高感度オーキシン依存的タンパク質分解系の開発
6	煉谷 裕太郎	宇都宮大学農学部生物資源科学科	助教	チューリップ条斑ウイルスの病徴誘導メカニズムの解明
7	松本 俊介	九州大学大学院 農学研究院 生物化学分野	助教	新規CRISPR/Casシステムの機能構造解析とゲノム編集ツール開発
8	山岸 洋	筑波大学数理物質系 物質工学域	助教	水中微小レーザー発振子を用いたin situ生分解反応測定の開拓
9	土肥 裕希	筑波大学生命環境系	助教	葉酸資化性菌Ralstonia sp. LA-1株のルマジン異化経路の同定
10	山田 千早	明治大学農学部農芸化学科	専任講師	ヒトミルクオリゴ糖の合成および合成メカニズムの解明
11	新木 和孝	産業技術総合研究所 先端オペランド計測技術オープンイノベーションラボラトリ	主任 研究員	多層翻訳後修飾定量に基づくプロテオスタシス定量化技術の構築

(3) 環境バイオ分野 (3名)

No.	氏名	所属	役職名	研究題目
1	徐 寿明	龍谷大学 生物多様性科学研究センター	客員 研究員	魚類群集の定量的な評価に向けた環境DNAショットガンシーケンシング技術の開発
2	鈴木 一輝	新潟大学自然科学系 農学部	准教授	水田細菌叢制御を目指した菌叢形成の支配的因子の特定
3	藤田 雅也	長岡技術科学大学 物質生物系	助教	植物バイオマスからの効率的な有価物生産に向けた改変細菌内膜トランスポーターの作出

※発表者の確定版や当日の詳細なプログラムは、参加申込者へ後日送信いたします。